



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 もしもしホットライン  
コード番号 4708 URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹野 秀昭

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 濱根 暁

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 03-5351-7200

平成25年12月2日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	42,466	△21.7	4,203	△54.0	4,252	△53.7	2,594	△51.7
25年3月期第2四半期	54,237	13.4	9,140	146.7	9,190	143.4	5,376	163.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,603百万円 (△51.5%) 25年3月期第2四半期 5,372百万円 (165.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	37.64	—
25年3月期第2四半期	78.01	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	51,749	42,106	81.2	610.04
25年3月期	55,956	41,571	74.1	601.66

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 42,044百万円 25年3月期 41,466百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	28.00	—	30.00	58.00
26年3月期	—	14.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	△17.4	6,430	△51.5	6,490	△51.5	4,000	△49.1	58.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	69,503,040 株	25年3月期	69,503,040 株
26年3月期2Q	582,036 株	25年3月期	582,036 株
26年3月期2Q	68,921,004 株	25年3月期2Q	68,921,004 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日までの6ヵ月間）における我が国経済は、日銀による歴史的金融緩和政策の発動をはじめとする一連のアベノミクスの効果から企業業績が好転、個人消費が堅調に推移するなど明るい兆しが見られた一方、米国の金融緩和政策の終焉懸念や中国をはじめとする新興国の成長鈍化懸念が強まるなど不透明感が完全には拭いきれない状況が続きました。

当社グループが属する企業向けBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービス業界におきましては、引き続き構造改革を主目的とした業務アウトソース化の動きは見られたものの、積極的に業務を拡大する動きは限定的で大きな変化はありませんでした。

こうした中、当社グループは金融、情報産業向けを中心に既存業務の拡大、製造業向けの新規案件の受注などがあった一方、近年当社収益の拡大に大きく寄与した官公庁向け大型バックオフィス業務、公益向け大型スポット業務の減少の影響が大きく、連結売上高は42,466百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

また、利益面では、既存継続業務は安定的に推移したものの、売上絶対額の減少や新規業務立ち上げコスト増加などの要因から、営業利益は4,203百万円（同54.0%減）、経常利益4,252百万円（同53.7%減）、四半期純利益2,594百万円（同51.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### ① テレマーケティング事業

インバウンドサービスは、情報、金融向け業務が好調だった一方、公益向け大型スポット業務が第1四半期末に終了したことや放送向け業務の縮小の影響が大きく、同サービスの売上高は20,693百万円（同6.3%減）となりました。

アウトバウンドサービスは、参議院選挙に伴う世論調査業務、情報、金融向け関連の個別案件が増加した一方、通信向け業務の減少の影響が大きく、同サービスの売上高は3,503百万円（同16.8%減）となりました。

テレマーケティング関連サービスは、各種バックオフィス関連業務が拡大したほか、金融向け人材派遣業務が好調だった一方、官公庁向け大型バックオフィス業務の縮小が大きく影響し、同サービスの売上高は14,407百万円（同37.9%減）と大きく減少しました。

#### ② フィールドオペレーション事業

フィールドオペレーション事業は、子会社において官公庁向け業務が減少したことや、前年同期にあった通信向け大型スポット業務が剥落したことなどから、同事業の売上高は3,572百万円（同20.0%減）となりました。

#### ③ その他

主に連結子会社である株式会社ヴィクシアのデジタルマーケティング関連売上高で構成されておりますが、その売上高は288百万円（同16.7%増）となりました。

なお、デジタルマーケティング関連サービスの収益表示は、純額表示による方法を採用しておりますが、総額表示による方法を用いた場合、同サービスの売上高は、1,444百万円（同25.2%増）となります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、51,749百万円となり、前連結会計年度末比4,206百万円の減少となりました。これは現金及び預金の減少等によるものです。

負債は9,642百万円となり、前連結会計年度末比4,742百万円の減少となりました。これは法人税等の支払を行ったことによるものです。

なお、純資産は42,106百万円となり、自己資本比率は81.2%と、前連結会計年度末から7.1ポイント上昇しました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、20,001百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して2,981百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、451百万円（前年同期比95.1%減）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の減少、及び法人税等の支払額の増加によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用したキャッシュ・フローは、1,079百万円（同32.6%減）となりました。これは主として、前年同期は投資有価証券の取得を行ったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用したキャッシュ・フローは、2,081百万円（同24.3%増）となりました。これは主として、配当金の支払額の増加によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年8月2日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,611,320	16,201,348
受取手形及び売掛金	9,059,185	8,325,041
仕掛品	1,458,145	1,418,729
貯蔵品	14,466	8,335
預け金	14,000,000	14,000,000
その他	2,134,461	1,256,621
貸倒引当金	△11,946	△10,335
流動資産合計	45,265,632	41,199,742
固定資産		
有形固定資産	2,209,751	2,171,284
無形固定資産		
のれん	210,667	157,655
その他	432,594	652,257
無形固定資産合計	643,261	809,913
投資その他の資産	7,837,851	7,568,997
固定資産合計	10,690,864	10,550,195
資産合計	55,956,497	51,749,937
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,737,091	1,324,175
未払金	5,294,191	4,842,124
未払法人税等	3,837,012	957,336
賞与引当金	801,599	589,458
役員賞与引当金	63,000	26,000
資産除去債務	332,012	61,705
その他	1,474,799	974,684
流動負債合計	13,539,706	8,775,482
固定負債		
退職給付引当金	220,937	220,817
役員退職慰労引当金	42,157	26,720
資産除去債務	582,527	619,953
固定負債合計	845,621	867,492
負債合計	14,385,327	9,642,974

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,256	998,256
資本剰余金	1,202,750	1,202,750
利益剰余金	39,977,823	40,504,665
自己株式	△592,315	△592,315
株主資本合計	41,586,514	42,113,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△115,932	△67,133
為替換算調整勘定	△3,831	△1,880
その他の包括利益累計額合計	△119,764	△69,014
少数株主持分	104,419	62,619
純資産合計	41,571,169	42,106,962
負債純資産合計	55,956,497	51,749,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	54,237,656	42,466,053
売上原価	41,317,433	34,496,898
売上総利益	12,920,223	7,969,155
販売費及び一般管理費	3,779,369	3,766,091
営業利益	9,140,853	4,203,063
営業外収益		
受取利息	18,273	15,514
受取配当金	12,130	12,897
受取手数料	20,869	12,618
その他	8,055	18,322
営業外収益合計	59,329	59,353
営業外費用		
持分法による投資損失	6,398	5,501
為替差損	354	2,097
その他	3,168	2,197
営業外費用合計	9,921	9,796
経常利益	9,190,261	4,252,620
特別利益		
保険解約返戻金	1,467	14,366
その他	16	1,823
特別利益合計	1,484	16,189
特別損失		
減損損失	41,222	—
その他	6,689	—
特別損失合計	47,911	—
税金等調整前四半期純利益	9,143,833	4,268,810
法人税、住民税及び事業税	3,775,742	1,273,649
法人税等調整額	△8,481	442,489
法人税等合計	3,767,260	1,716,138
少数株主損益調整前四半期純利益	5,376,573	2,552,672
少数株主損失(△)	—	△41,799
四半期純利益	5,376,573	2,594,472



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,376,573	2,552,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,155	48,798
持分法適用会社に対する持分相当額	883	1,951
その他の包括利益合計	△4,272	50,750
四半期包括利益	5,372,300	2,603,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,372,300	2,645,222
少数株主に係る四半期包括利益	—	△41,799

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,143,833	4,268,810
減価償却費	594,441	512,504
のれん償却額	30,395	53,011
引当金の増減額(△は減少)	△118,859	△267,098
受取利息及び受取配当金	△30,403	△28,412
売上債権の増減額(△は増加)	2,425,182	720,041
たな卸資産の増減額(△は増加)	482,330	45,546
仕入債務の増減額(△は減少)	△764,268	△412,916
未払金の増減額(△は減少)	△448,370	△578,848
その他	212,140	196,141
小計	11,526,422	4,508,780
利息及び配当金の受取額	21,439	31,855
利息の支払額	△1,715	△566
法人税等の支払額	△2,328,501	△4,088,528
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,217,645	451,540
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△563,870	△294,300
投資有価証券の取得による支出	△103,608	—
定期預金の預入による支出	△1,100,000	△1,000,000
定期預金の払戻による収入	500,000	200,000
その他	△334,944	14,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,602,422	△1,079,858
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△1,652,526	△2,065,871
その他	△21,647	△15,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,674,173	△2,081,654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,941,048	△2,709,972
現金及び現金同等物の期首残高	17,041,932	22,711,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,982,981	20,001,348

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	49,524,197	4,466,109	53,990,307	247,349	54,237,656	—	54,237,656
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	92,288	9,547	101,836	1,536	103,373	△103,373	—
計	49,616,486	4,475,657	54,092,143	248,886	54,341,030	△103,373	54,237,656
セグメント利益 又は損失(△)	9,282,257	△119,094	9,163,162	△22,269	9,140,893	△39	9,140,853

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告代理等による収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	38,605,083	3,572,223	42,177,307	288,745	42,466,053	—	42,466,053
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,589	12,425	16,014	20,954	36,968	△36,968	—
計	38,608,673	3,584,648	42,193,322	309,699	42,503,021	△36,968	42,466,053
セグメント利益 又は損失(△)	4,196,821	60,211	4,257,033	△53,971	4,203,061	2	4,203,063

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デジタルマーケティング関連売上高を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。